

◎食糧増産援助に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文

(略称) 中国との食糧増産援助取極

平成 二年 三月 九日 北京で  
平成 二年 三月 九日 効力発生  
平成 二年 七月 十一日 告示

(外務省告示第三一〇号)

目 次

ページ

日本側書簡	三三七
1 贈与の供与	三三七
2 贈与の使用期間	三三七
3 贈与の対象	三三七
4 契約の締結及び認証	三三八
5 日本国政府の払込み	三三八
6 中華人民共和国政府のとり措置	三三八
7 中国通貨の積み立て	三三九
8 手続細目	三三九
9 協議	三五〇
中国側書簡	三五一

○解釈正文に関する書簡	三三五
日本側書簡	三三五
中国側書簡	三五六

(食糧増産援助に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本使は、日本国と中華人民共和国との間の友好協力関係を強化することを目的として行われる日本国の経済協力に関し、日本国政府の代表者と中華人民共和国政府の代表者との間で最近行われた討議に言及するとともに、次の取極を日本国政府に代わって提案する光栄を有します。

1 日本国政府は、中華人民共和国政府における食糧生産の増大に寄与するため、日本国の関係法令に従い、中華人民共和国政府に対し、五億円(五〇〇、〇〇〇、〇〇〇円)を限度とする額の贈与(以下「贈与」という)を行う。

2 贈与は、両政府の関係当局間の合意によって延長されない限り、この取極の効力発生の日から千九百九十一年三月八日までの期間に使用に供される。

3 (1) 贈与は、中華人民共和国政府により適正にかつ専ら次に掲げる日本国の生産物及び役務を購入するために使用される。

(a) 肥料

(b) 農薬、農業機械、農業機材及び輸送用車両

(c) (a) 及び (b) にいう生産物の中華人民共和国の港までの輸送のために必要な役務

(2) (1) の規定にかかわらず、贈与は、両政府が必要と認める

中国との食糧増産援助取極

契約の締結及び認

日本国政府の払込み

中華人民共和国の府

場合には、(1)(b)にいう生産物で日本国以外の調達適格国の生産物の購入のために使用することができる。

4 中華人民共和国政府又はその指定する当局は、3にいう生産物及び役務を購入するため、日本国民と円貨建ての契約を締結する。この契約は、贈与の対象として適格であることが日本国政府により認証されなければならない。(日本国民という語は、この取極の中で用いる時はいつでも、日本国の自然人又はその支配する日本国の法人を意味する。)

5 (1) 日本国政府は、4の規定に従って認証された契約(以下「認証された契約」という。)に基づいて中華人民共和国政府又はその指定する当局が負う債務の弁済に充てるための資金を、中華人民共和国政府又はその指定する当局によって指定される日本国の外国為替公認銀行(以下「銀行」という。)に開設される中華人民共和国政府名義の勘定に日本円で払い込むことにより、贈与を実施する。

(2) (1)にいう払込みは、中華人民共和国政府又はその指定する当局が発行する支払授權書に基づいて銀行が支払請求書を日本国政府に提出した時に行われる。

(3) (1)にいう勘定の目的は、日本国政府が払い込む日本円を受領すること及び認証された契約の当事者たる日本国民に対する支払を行うことに限られる。勘定の貸記及び借記に関する手続細目は、銀行と中華人民共和国政府又はその指定する当局との間の協議により合意される。

6 (1) 中華人民共和国政府は、次のことのために必要な措置をとる。

- (a) 贈与に基づいて購入される生産物の中華人民共和国の陸揚港における陸揚げ及び通関並びに同国における国内輸送が速やかに行われることを確保すること。
- (b) 日本国民による認証された契約に基づく生産物及び役務の供与に関して、中華人民共和国において課される関税、内国税その他の財政課徴金を負担すること。
- (c) 贈与に基づいて購入される生産物が食糧生産の増大ひいては中華人民共和国経済の安定及び開発に有効に寄与することを確保すること。
- (d) 贈与を実施するために必要なすべての経費（贈与によって賄われるものを除く）を負担すること。
- (2) 贈与に基づいて購入される生産物は、中華人民共和国から再輸出されてはならない。
- 7 (1) 中華人民共和国政府は、3 (1)(a)及び(b)にいう生産物の購入に関して行われる日本円による払込みの額に相当する価額を同国政府の名義で農業銀行に開設される勘定に中華人民共和国通貨で積み立てる。積立ては、両政府の関係当局間で別段の合意がない限り、この取極が効力を生ずる日から四年以内に行われる。
- (2) このようにして積み立てられた通貨は、中華人民共和国における食糧生産の増大を含む農業、林業又は水産業開発の目的のために利用される。
- (3) 両政府の関係当局は、積み立てられた通貨の利用について協議する。
- 8 この取極の実施のための手続細目は、両政府の関係当局間

中国との食糧増産援助取極

で協議により合意するものとする。

9 両政府は、この取極から又はこれに関連して生ずるいかなる問題についても相互に協議する。

本使は、更に、この書簡及び中華人民共和国政府に代わつて前記の取極を確認される閣下の返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の返簡の日付の日に効力を生ずることを提案する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十年三月九日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 橋本 恕

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 沈 覚 人閣下

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

(中方照会)

日本国駐中華人民共和国特命全权大使橋本忠閣下  
閣下:

我谨收到阁下今日照会，内容如下：

“我谨提及关于日本国政府代表和中华人民共和国政府代表，最近举行的关于旨在加强两国友好合作关系而提供日本经济合作的讨论，并代表日本国政府建议作如下安排：

一、为了协助中华人民共和国增产粮食，根据日本国的有关法律和规章，日本国政府将向中华人民共和国政府提供以五亿日元（¥500,000,000）为限额的无偿援助（以下简称“无偿援助”）。

二、除非经两国政府有关当局共同协议延长期限，“无偿援助”将在本安排生效之日起到一九九一年三月八日为止的期限内使用。

三、（一）“无偿援助”将由中华人民共和国政府专为适当地用于购买下列日本国产品和服务：

- 1、肥料；
- 2、农药、农业机械及农业器材和运输车辆；
- 3、上述1和2中提到的产品运到中华人民共和国港口所需要的服务。

（二）尽管有上述（一）项的规定，但两国政府认为

必要时，“无偿援助”可用于购买日本国以外的有资格供货国家生产的第（一）项2、所提到的产品。

四、中华人民共和国政府或其指定的机构为了购买第三款中提到的产品和服务，将同日本国民以日元缔结合同。这些合同须经日本政府核定适于作为“无偿援助”的对象。（本安排中使用的“国民”一词是指日本国的自然人或由其控制的日本国法人。）

五、（一）日本政府将以支付日元的方式实施“无偿援助”。支付的日元是用来偿还中华人民共和国政府或其指定的机构根据第四款规定的经核定的合同（以下简称“核定合同”）所欠的债务。支付是以日元拨给在由中华人民共和国政府或其指定的机构所指定的日本国公认的外汇银行（以下简称“银行”）内以中华人民共和国政府名义开立的账户。

（二）上述第（一）项提到的支付须由“银行”根据中华人民共和国政府或其指定的机构发出的支付授权书，向日本国政府提出支付请求时进行。

（三）上述第（一）项提到的账户的目的只限于接受日本国政府支付的日元并付给作为“核定合同”的缔约者的日本国国民。关于记入账户借方和贷方手续上的细则，将通过“银行”和中华人民共和国政府或其指定的机构协商同意。

六、（一）中华人民共和国政府将下列各项采取必要措施：

1、确保根据“无偿援助”购买的产品在中华人民共和国迅速进行港口卸货、结关和国内运输；

2、负担对日本国民根据“核定合同”所提供的产品和服务在中华人民共和国征收的关税、国内税和其它财政税捐；

3、确保根据“无偿援助”购买的产品为增产粮食并且为中华人民共和国经济的稳定和发展有效地发挥作用；

4、负担除以“无偿援助”支付部分外，所需要的全部费用。

（二）用“无偿援助”所购买的产品不得从中华人民共和国再出口。

七、（一）中华人民共和国政府将在农业银行以中华人民共和国政府名义开立的帐户存入与购买第三款第（一）项1及2提到的产品时进行的日元支付数额相当的中国货币。除非两国政府有关当局之间另行特别协议，该款将在本安排生效之日起四年内存入。

（二）如此存入的货币将用于中华人民共和国包括增产粮食的农业、林业及水产产业的开发。

（三）两国政府有关当局就存入货币之利用将进行协商。

八、两国政府有关当局将协商同意本安排实施手续细则。

九、两国政府将相互协商有关本安排引起的或与本安排有关的任何问题。

我谨建议本照会 and 阁下代表中华人民共和国政府确认上述安排的复照应被视为构成两国政府之间的一项协议，并自阁下复照之日起生效。”

我谨代表中华人民共和国政府确认上述安排，并同意阁下的照会和本照会应被视为构成两国政府之间的一项协议，并自本复照发出之日起生效。

顺致最诚挚的敬意

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わって前記の取極を確認するとともに、閣下の答簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずることに同意する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十年三月九日に北京で

中華人民共和国

对外経済貿易部副部長 沈 覚 人

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 橋本 恕閣下

中華人民共和国对外経済貿易部  
副 部 長

沈 覚 人

一九九〇年三月九日于北京

(解釈正文に関する書簡)

(日本側書簡)

書簡をもって啓上いたします。本使は、日本国と中華人民共和国との間の友好協力関係を強化することを目的として行われる日本国の贈与に関する本日付けの交換公文に関し、日本語、中国語及び英語により作成された同交換公文の解釈に相違がある場合には英語の本文によるものとすることを日本国政府に代わって提案する光栄を有します。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十年三月九日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 橋本 恕

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 沈 覚 人閣下

中国との食糧増産援助取極

(中国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、中華人民共和国政府に代わって、閣下の書簡に述べられた提案に同意する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十年三月九日に北京で

中華人民共和国

对外経済貿易部副部長 沈 覺 人

中華人民共和国駐在

日本国特命全權大使 橋本 恕閣下

(中方函件)

日本国駐中華人民共和国特命全權大使橋本恕閣下  
閣下:

我謹收到閣下今日來函，內容如下：

“我謹就今天有關旨在加強兩國友好合作關係而提供的日本國无偿援助的換文，代表日本國政府建議：上述用日文，中文和英文寫成的換文，如果在解釋上發生分歧，應以英文本為準。”

我謹代表中華人民共和國政府同意閣下來函中提出的建議。

願致最崇高的敬意

中華人民共和國對外經濟貿易部

副 部 長

沈 覺 人

一九九〇年三月九日于北京

(Japanese Note)

Beijing, March 9, 1990

Excellency,

I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the People's Republic of China concerning Japanese economic cooperation to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between the two countries, and to propose on behalf of the Government of Japan the following arrangements:

1. For the purpose of contributing to the increase of food production in the People's Republic of China, the Government of Japan will extend to the Government of the People's Republic of China, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, a grant up to five hundred million yen (¥500,000,000) (hereinafter referred to as "the Grant").

2. The Grant will be made available during the period between the date of coming into force of the present arrangements and March 8, 1991, unless the period is extended by mutual agreement between the authorities concerned of the two Governments.

3. (1) The Grant will be used by the Government of the People's Republic of China properly and exclusively for the purchase of the products of Japan and the services listed below:

- (a) fertilizer;
- (b) agricultural chemicals, agricultural

machinery and equipment, vehicles for transportation; and

(c) services necessary for the transportation of the products referred to in (a) and (b) above to ports in the People's Republic of China.

(2) Notwithstanding the provisions of sub-paragraph (1) above, when the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of the products of the kind mentioned in (b) of sub-paragraph (1) above, which are products of eligible source countries other than Japan.

4. The Government of the People's Republic of China or its designated authority will enter into contracts in Japanese yen with Japanese nationals for the purchase of the products and services referred to in paragraph 3. Such contracts shall be verified by the Government of Japan to be eligible for the Grant. (The term Japanese nationals whenever used in the present arrangements means Japanese physical persons or Japanese juridical persons controlled by Japanese physical persons.)

5. (1) The Government of Japan will execute the Grant by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the People's Republic of China or its designated authority under the contracts verified in accordance with the provisions of paragraph 4 (hereinafter referred to as "the Verified Contracts") to an account to be opened in the name of the Government of the People's Republic of China in an authorized foreign exchange bank of Japan designated by the Government of the People's Republic of China or its designated authority (hereinafter referred to as "the Bank").

(2) The payments referred to in sub-paragraph (1) above will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the People's Republic of China or its designated authority.

(3) The sole purpose of the account referred to in sub-paragraph (1) above is to receive the payments in Japanese yen by the Government of Japan and to pay to the Japanese nationals who are parties to the Verified Contracts. The procedural details concerning the credit to and debit from the account will be agreed upon through consultation between the Bank and the Government of the People's Republic of China or its designated authority.

6. (1) The Government of the People's Republic of China will take necessary measures:

(a) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the People's Republic of China and prompt internal transportation therein of the products purchased under the Grant;

(b) to bear the charge of customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the People's Republic of China with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts by Japanese nationals;

(c) to ensure that the products purchased under the Grant will make effective contribution to the increase of food production and eventually to the stabilization and development of the economy of the People's Republic of China; and

(d) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the execution of the Grant.

(2) The products purchased under the Grant shall not be re-exported from the People's Republic of China.

7. (1) The Government of the People's Republic of China will deposit in the currency of the People's Republic of China an amount equivalent to the yen disbursement paid with respect to the purchase of the products referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 3 in an account to be opened in its name in the Bank of Agriculture. The deposit shall be made within the period of four years from the date of coming into force of the present arrangements, unless otherwise agreed between the authorities concerned of the two Governments.

(2) The currency thus deposited shall be utilized for the purposes of agricultural, forestry and/or fisheries development, including the increase of food production, in the People's Republic of China.

(3) The authorities concerned of the two Governments will consult with each other about the utilization of the currency deposited.

8. Further procedural details for the implementation of the present arrangements will be agreed upon through consultation between the authorities concerned of the two Governments.

9. The two Governments will consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the present arrangements.

I have further the honour to propose that

this Note and Your Excellency's Note in reply confirming on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of Your Excellency's reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hiroshi Hashimoto  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the People's Republic of China

His Excellency  
Mr. Shen Jue-ren  
Vice Minister  
Ministry of Foreign Economic  
Relations and Trade  
of the People's Republic of China

(Chinese Note)

Beijing, March 9, 1990

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Shen Jue-ren  
Vice Minister  
Ministry of Foreign Economic  
Relations and Trade  
of the People's Republic of China

His Excellency  
Mr. Hiroshi Hashimoto  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the People's Republic of China

中国との食糧増産援助取極

三六〇

(Japanese Letter)

Beijing, March 9, 1990

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning a Japanese grant to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between Japan and the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which is done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hiroshi Hashimoto  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the People's Republic of China

His Excellency  
Mr. Shen Jue-ren  
Vice Minister  
Ministry of Foreign Economic  
Relations and Trade  
of the People's Republic of China

(Chinese Letter)

Beijing, March 9, 1990

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Letter of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Letter)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's letter.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Shen Jue-ren  
Vice Minister  
Ministry of Foreign Economic  
Relations and Trade  
of the People's Republic of China

His Excellency  
Mr. Hiroshi Hashimoto  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the People's Republic of China

---

(参考)

この取極は、日本国政府が中華人民共和国政府に対し、同国の食糧生産の増大に寄与するため、五億円を限度とする額の贈与を行うことについて定めたものである。